

第1次専決(5月13日) 災害復旧費

◆一般会計補正予算額 **224,600千円**

◆地方卸売市場事業特別会計補正予算額 12,500千円

災害応急復旧費 199,600千円

■災害の状況 (千円)

施設区分	箇所数	予算額
道路橋りょう	162	59,410
学校施設	23	57,214
小学校	12	18,557
中学校	7	6,200
幼稚園	3	8,400
別府商業	1	24,057
農林水産業施設	27	26,481
市営住宅	21	17,676
公設卸売市場	5	12,500
公園施設	7	11,580
その他教育施設	3	6,339
その他公共施設	11	8,400
合計	259	199,600

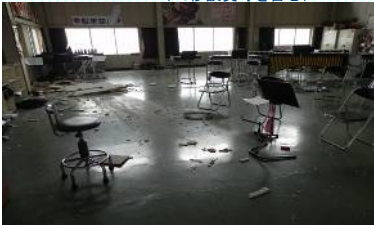
■市道堀田5組 11,530千円



■市道堀田1組 6,650千円



■別府商業(4号館) 24,057千円
(PC移設費等を含む)



■上人小体育館 8,500千円



■馬場公園 6,200千円



■北部地区公民館 3,270千円



災害対策費 25,000千円

■災害応急対策及び避難所関連の経費

災害対策本部・避難所用品や災害備蓄品等の補充、物資等の移送費、使用済毛布のクリーニング手数料など

第2次専決(5月20日) 観光経済対策費

◆一般会計補正予算額 **155,200千円**

災害応急復旧分の補正予算(5月13日専決)に続き、地震の影響による宿泊キャンセルなどにより、経営への影響が懸念される観光関連産業の早期回復に向け、観光経済対策の補正予算を専決処分

●官民共同誘客緊急事業(Go Beppu事業)
【DMO推進室】 10,200千円

おんせん県観光誘致協議会負担金 1,679千円

◆新聞広告負担金 929千円

・5月1・2・4・5日に地方紙に掲載した広告料負担

◆日帰り観光バス造成に対する負担金 750千円

・熊本地震の避難者の気分のリフレッシュを目的に別府市への日帰り観光バスを造成する経費 来別府80人×2回

博多ジャックプロモーション事業負担金 8,029千円

・観光客の回復に向け、足元の福岡都市圏において、大規模な広告戦略を実施するとともに、官民一体となったキャラバンを形成し、多数の人々が集まる博多駅イベントスペースにおいて「別府へ行くキャンペーン」を実施する。

◆福岡都市圏での広告

①地方ブロック紙広告掲載

②博多駅コンコースデジタルサイネージ広告

③博多・天神地区バス停広告

◆博多駅キャラバン

(別途、旅費 492千円)

【博多ジャックプロモーション事業の負担割合(単位:千円)】

別府市	商工 会議所	観光協会	旅館ホテル 組合連合会	観光施設連 絡協議会	計
8,029	1,000	1,000	500	500	11,029

●別府誘客緊急事業(元気な別府発信事業)
【観光課】 15,000千円

元気なべっぴん発信事業負担金 15,000千円

◆テレビCM・Webの広告 9,000千円

・広範囲に別府の元気を訴えるCMを作成して、テレビ及びWEBで発信する。

◆賑わい創出事業 6,000千円

・地震ストレスにさらされた市民の元気の源となる賑わいを創出するため、伝統と歴史ある別府の祭りに併せ、「賑わい創出事業」として実施する。

●元気な別府創生 べっぴんで飲んで食うぽん
券発行事業 【商工課】 130,000千円

べっぴんで飲んで食うぽん券発行事業費補助金130,000千円

地震後、客足が減少した飲食・料飲業に対する消費を喚起するため、20%のプレミアム付きクーポン券を発行する。

【事業概要】

- ①発行総額 6億円(7%は20%) 12千円×5万冊
- ②商品券 販売価格 1冊10,000円(5冊/人まで)
【額面1,000円券×12枚=12,000円分】
1億3千万円
- ③市負担額 1億3千万円
【7%は1億900万円、事務費等3千万円】
- ④取扱店 市内に店舗がある飲食・料飲業

5月3日 第55回博多どんたく港祭り

